

## 令和6年度 事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人いわて連携復興センター

### 1 はじめに

東日本大震災から14年が経ちました。NPO法人いわて連携復興センターは、東日本大震災後から今日に至るまで、岩手県内外の多様な関係者と連携しながら、地域の復興と課題解決に向けた取り組みを続けてまいりました。令和6年度も引き続き、被災者支援のコーディネートや地域の支援体制の強化、若者やNPOの活動支援、防災ネットワークの構築など、多岐にわたる事業を展開しました。

令和6年度は特に、復興から平時へのフェーズ移行に合わせ、地域に根ざした支援の持続と中間支援組織としての機能強化を意識した事業運営を行いました。また、認定NPO法人のネットワーク構築や災害救助制度の見直しに向けた提言活動などにも取り組み、令和7年2月に発生した大船渡市大規模林野火災における支援も展開しました。

以上、この1年間事業を無事推進できたことに対し、関係各位のご指導、ご協力に厚く感謝申し上げますとともに、実施各事業について事業報告をさせていただきます。

### 2 実施事業

#### (1) 「復興支援団体の連携調整」に係る事業

○岩手の復興フェーズの移り変わりを支える被災者支援（交付金事業：復興庁）＊実施期間：令和6年4月～令和7年3月

令和6年度も引き続き「被災者・被災地の課題解決を図るコーディネート事業」「岩手県内の支援体制構築・強化事業」「被災地の現状とノウハウを全国へ発信する事業」の3つを軸に事業を行いました。令和6年度はよりCDN事業の終了を見据え、地域にハブ機能が残るよう、そして調整員がより主体的に課題解決に向け取り組めるように意識し事業を実施しました。

これまで継続して実施してきた大規模災害公営住宅の自治会交流会や3県合同シンポジウム、そしてユース世代の震災伝承の機会など、震災が起因した課題や先進事例の共有会を市町単位・県域単位など地域を超えて共有・検討する場を5回（4会場）実施しました。

○NPO活動交流センター管理運営事業（委託事業：岩手県）＊実施期間：令和6年4月～令和7年3月

令和4年度および5年度の経験を元に、拠点としてのNPO活動交流センター管理運営業務、およびアウトリーチ型で拾いあげたニーズを反映しながら各事業実施を進めました。令和6年度の新しい動きとしては、総合受付業務の中で、利用が増え混雑する時期限定でアイーナ6階の共用・フリースペース使用に受付制を導入したことです。事前に県内の同様施設の視察やアイーナ入居施設との情報交換を行い、スタッフと一緒に運用を検討して実施結果、県民活動交流センターの各センターや利用者からも理解が得られ、窓口スタッフと利用者とのコミュニケーションが増えることにもつながっています。どの事業においても柔軟に対応しながら、県民、NPO、企業、行政などの多様な主体の幅広い参画・協働により、様々な市民活動を推進する役割を果たすことに努めることができました。

○「いわて若者カフェ」企画・運営等業務（委託事業：岩手県）＊実施期間：令和6年4月～令和7年3月

利用者である若者当事者の利用ニーズに応じた環境整備、きめ細やかな相談対応に努め、多様な若者の主体的活動を推進する下支えの役割を果たすことに努めました。結果、コロナ前の2019年度からは約3.2倍、前年度からは約1.7倍の利用者増につながりました。

令和6年度は若者支援者のネットワーク構築にも力を入れ、各地域の若者の支援ニーズを可視化することができました。また、いわて若者カフェ事業を通じて得た若者・若者支援者間のネットワークは、「新しい東北官民連携推進協議会」や「被災者支援コーディネート事業」でのコーディネートにもつながり、IFC別事業でも活かすことができました。

○災害救助法の運用と今後に向けて～運用者と全国の事例をもとに～（助成事業：認定特定非営利活動法人日本NPOセンター）＊実施期間：令和6年1月～令和6年4月

タケダ・いのちとくらし再生プログラムの一環で、災害救助法をはじめとする災害救助・被災者支援の制度変更を目指し活動しました。4月12日には、東京都を会場にシンポジウム「誰も取り残されない被災者支援を目指して～能登半島地震・過去災害から見据える法改正～」を開催し、能登半島地震の被害や対応の事例を含め、改めて大規模災害時の法律の建付けについて考える場となりました。

○NPO等による復興支援事業(交流会事業)（委託事業：岩手県）＊実施期間：令和6年10月22日～令和7年3月13日

岩手県内のNPOと県外企業等が互いの取り組みについて理解を深め合い、連携・協力関係を築くきっかけを目指し、東京都にて「県内NPO×県外企業交流会」を実施しました。

当日は、東日本大震災からこれまでの地域の変化や課題・活動内容をお話しする基調講演と、自由交流会の2部制で実施し、相互理解を深める有意義な機会を創出することができました。アンケート結果からも、参加者の多くが満足を示しており、特に基調講演を通じて各地域の現状や変化を知る機会が提供できたことは、今後の連携に向けた第一歩となりました。

○岩手県内認定NPO法人ネットワーク事業（助成事業：認定特定非営利活動法人日本NPOセンター）＊実施期間：令和6年6月～令和7年3月

より寄付を募る仕組みとしての「認定NPO法人」に着目し、ネットワーク構築・強化に向けた事業をモデル的に取り組みました。具体的には、「認定NPO法人交流会」「休眠預金・コミュニティ財団等に関する勉強会」「土業や行政、金融機関などとの連絡・調整（遺贈寄付の勉強会）」などを実施しました。交流会や勉強会の中から「認定NPO法人の認知度向上（情報発信）」「相互コミュニケーションが取れる仕組みの必要性」について声が上がリ、認定NPO法人を紹介するチラシや、県内認定NPO法人のメンバーリストを作成しました。

（2）「防災」に係る活動

○令和6年度「官民連携による被災者支援体制構築」モデル事業（助成事業：内閣府）＊実施期間：令和6年4月～令和7年2月

災害時の支援のモレ・ムラをなくし、効果的・効率的に必要な支援が被災者に行き届くためには、多様な主体間の連携体制の構築を進めることが重要と捉え、岩手県域の災害中間支援組織であるいわてNPO災害支援ネットワーク（INDS）の機能強化を図ることで、有事の際にしっかりとしたコーディネート機能を果たせるよう、「岩手県域の3者連携体制の整備」「市町村域の3者連携のサポート」「INDS内部基盤強

化・ネットワーク拡大」「岩手県内支援者掘り起こし・育成に向けた研修・訓練の実施」の4つの取組を行いました。

#### ○あきたアドバイザー派遣事業（委託事業：JVOAD） \*実施期間：令和5年8月～令和6年7月

全国の災害・復興に係る有識者を災害中間支援組織のない地域に派遣して設立を支援するものです。本事業では、昨年度から引き続き、地域の災害中間支援組織の設置に向けた関係者打ち合わせ、勉強会の開催サポートなど、立ち上げに向けた支援を行いました。

#### ○いわて NPO 災害支援ネットワークの事務局運営 \*実施期間：令和6年4月～令和7年3月

いわて NPO 災害支援ネットワークの一員として、定例会の運営や行政・社協等との調整、会計等、事務局業務を行いました。顔が見える関係性をより強固にするためにも、令和6年度も岩手県や県社協等と定期的に意見交換を行いました。引き続き新規入会団体を募りながら、新たな団体と顔が見える関係を築くことにより円滑な支援へつなげていきたいと思っております。

#### ○大船渡市大規模林野火災支援 \*実施期間：令和7年2月～令和7年3月

令和7年2月26日に発災した大船渡市大規模林野火災において以下の通り支援活動を行いました。

- ・（公財）地域創造基金さなぶりと連携し「岩手・大船渡林野火災\_現地活動応援基金」の立ち上げ
- ・大船渡林野火災現地説明会@zoom ウェビナーの開催
- ・支援団体間ネットワーク会議の開催
- ・認定NPO法人おはなしころりんのクラウドファンディング実施支援

その他、関係各所や全国に向けての情報発信等を行っております。

### （3）「震災アーカイブ」に係る活動

#### ○東日本大震災からの復興に係る取り組みを行う現地NPOから各種発信（自主事業）

被災地で活動するNPOとして、復興支援におけるこれまでの情報を蓄積し、今の岩手について情報発信を行いました。

- ・メルマガ配信 計16回（号外含む）
- ・HP掲載 608件

### （4）その他

2026年以降の財源確保を見据え、自主事業として以下の取り組みを行っています。また、岩手の復興に向け、また、市民活動や多様な主体による連携・協働の促進のため、いわて連携復興センターとして様々な委員を拝命しており、各委員会において、発言・提言を行っています。

#### ○会計支援

自主事業として以下の団体へ支援をしました。

- ・NPO法人FutureSeeds（盛岡市）
- ・NPO法人ハーツ生活支援（盛岡市）
- ・NPO法人風花（野田村）
- ・NPO法人障がい者自立センターかまいし（釜石市）
- ・NPO法人こそだてシップ（大船渡市）

その他、複数団体より会計に係る相談が寄せられており、対応しています。

### 3 主な会議・行事等開催日程

#### ○通常総会

令和6年6月19日（水）16：00～ いわて連携復興センター会議室＋オンライン 18名中出席者16名  
（委任状含む）

#### ○理事会

第1回 令和6年5月2日（木） オンライン 4名中出席者4名  
第2回 令和6年6月14日（金） オンライン 4名中出席者4名  
第3回 令和6年7月2日（火） オンライン 4名中出席者4名  
第4回 令和7年1月20日（火） オンライン 4名中出席者4名

### 4 運営に関する報告

#### ○会員数（令和7年3月31日現在）

正会員数：16会員（個人14名 団体2団体） 協力会員2会員（2団体）